

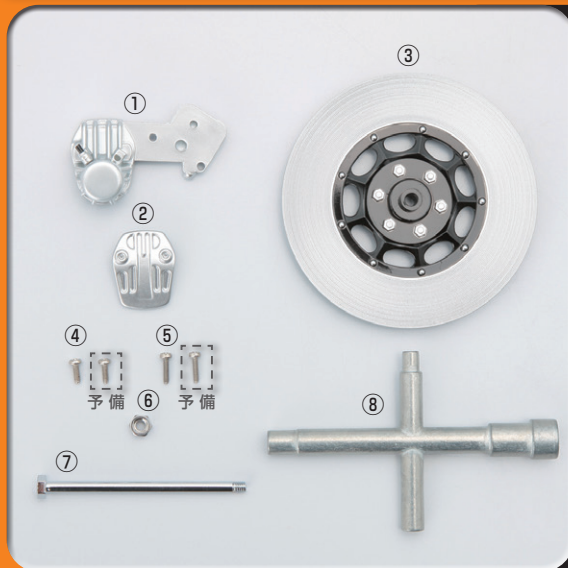
今号の作業

ブレーキキャリパーを組み立てる



今号ではブレーキキャリパーを組み立てて、フロントダンパー(左)に取り付ける。また、フロントブレーキディスクをフロントホイールに取り付ける。ディスクブレーキは、CB750FOURの特徴といえる部分なので、表面に傷を付けないよう注意しながら作業しよう。

今号のパーツ



- ①キャリパーA×1
- ②キャリパーB×1
- ③フロントブレーキディスク×1
- ④ビス(Nタイプ)×2
(※1本は予備)
- ⑤ビス(Uタイプ)×2
(※1本は予備)
- ⑥フロントホイールシャフトナット×1
- ⑦フロントホイールシャフト×1
- ⑧クロスレンチ×1

※④⑤⑥⑦⑧は使用しないので、大切に保管しよう。

使用する道具

・特になし

※モデルの設計上、パーツの形状が実車とは異なる場合があります。
※「組み立てガイド」で紹介しているパーツは実際に付属するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

用意するもの

- ・フロントフォーク(8号で組み立てたもの)
- ・フロントタイヤ(3号で組み立てたもの)

STEP
1



①キャリパーAを裏返し、写真に示した2カ所の穴へ②キャリパーB裏側のピンを差し込む。

STEP
2



キャリパーBを真つすぐに押し込む。このとき、キャリパーB裏面にあるピンの真上を押すこと。下の部分はすき間が空くようになっている。

STEP
3



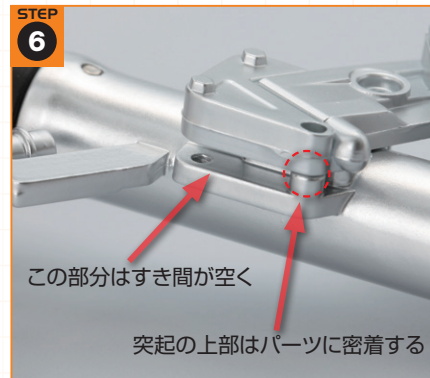
キャリパーAのアーム部分に設けられた4つの穴のうち、写真で示した2つをフロントダンパー左の内側にあるピンに合わせる。



フロントダンパー左の内側にあるピンを、キャリアA・アーム部分の穴へ真っ直ぐに差し込む。



キャリアAのアーム部分とフロントダンパー左を挟むように持ち、ピンをしっかりと押し込む。



キャリアAが取り付けられた状態を確認し、写真で示したようになっていればOKだ。次の作業で一度取り外すことになるため、今回はビスによる固定は行わない。



フロントタイヤに③フロントブレーキディスクをセットする。ブレーキディスクには表裏があり、中央の円筒形の突起を6本のボルトが囲んでいる側が表だ。ここでは裏側の突起をホイール中央がフラットな面の穴に差し込む。



ホイールの穴とブレーキディスクの突起はかみ合うようになっているので、位置を合わせながら差し込む。



ホイールの穴とブレーキディスクの突起がかみ合ったら、ブレーキディスクの中央部分を真っすぐに押し込む。周囲を押すと、ブレーキディスクが破損する恐れもあるので注意。



今回の作業では、④ビス(Nタイプ)、⑤ビス(Uタイプ)、⑥フロントホイールシャフトナット、⑦フロントホイールシャフトは使用しない。紛失しないようビニール袋に入れ、油性ペンで号数を記入して大切に保管しよう。



これで今回の作業は完了だ。なお、今号で提供した「⑥フロントホイールシャフトナット」と「⑦フロントホイールシャフト」を使えば、3号で組み立てたフロントタイヤを取り付けることはできる。しかし、フロントフェンダーを先に取り付けた方が効率的なので、今回は保管しておくことをお勧めする。